

産業研究会企画講演会のご案内

投資家が上場会社の不祥事対応の「実力」を見極めるためのチェックポイント

～不祥事対応のベストプラクティスを物差しにして考える～

講師

竹内 朗 (たけうち あきら) 氏

第三者委員会報告書格付け委員会事務局長
プロアクト法律事務所 弁護士

日時

2018年 8月 20日 (月)
16:30～18:00 (受付開始16:00)

会場

日経茅場町カンファレンスルーム
東京都中央区日本橋茅場町2-6-1
日経茅場町別館 地下1階

地図

講演内容

「上場会社が大規模な不祥事に直面した際、その対応の巧拙は、その上場会社の期間業績や企業価値を大きく左右します。上場会社の経営陣には、有事にあっても企業価値を守り抜く「実力」が備わっていることが求められます。しかし、現実には、拙劣な不祥事対応によって企業価値を毀損する事例も少なくありません。上場会社の経営陣が不祥事対応の「実力」をどれほど備えているかは、ESGのG（ガバナンス）情報として、企業価値判断や投資判断にも活用できるものです。

そこで、本講では、不祥事対応のベストプラクティスを知り、これを物差しにして上場会社の「実力」を見極めていただくためのチェックポイントをお伝えします。」

講師略歴

1990年早稲田大学法学部卒業。94年最高裁判所司法研修所入所(第48期)、96年弁護士登録。96-2001年国内法律事務所勤務を経て01-06年日興コーディアル証券(株)(現SMBC日興証券(株))法務部勤務。06-10年広総合法律事務所パートナー。2010年にプロアクト法律事務所を開設、現在に至る。

＜役職＞第三者委員会報告書格付け委員会 委員・事務局長ほか、2001-06東京株式懇話会研究部委員、2005-13日本組織内弁護士協会(JILA)理事、2008-14大興電子通信(株)社外監査役、2010-17カブドットコム証券(株)社外取締役(兼監査委員会委員長)、2014-16GMOベバロ(株)社外監査役、2014年より日本道路(株)社外取締役。2014年CFE(公認不正検査士)資格認定。15-17年東京弁護士会民事介入暴力対策特別委員会委員長。2015-16No.1社外監査役、東京大学医学部付属病院特定臨床研究監査委員会委員。2016-海外贈賄防止委員会メンバー、2017-日本弁護士連合会民事介入暴力対策委員会副委員長。2018-日本公認不正検査士協会理事。2018-(株)エコスタイル社外取締役など。

参加料 (消費税込み)

当日会場にてお支払い下さい。

① **1,000 円** CMA、CIIA、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、CCMA、CMA受講生、大学生

② **無料** ①のうち首都圏(※)以外に居住される方(勤務先が首都圏の方を除く)

③ **2,100円** 日本証券アナリスト協会認定PB資格取得者(上記1.以外の方)

④ **1,000円** 同PB資格取得者で首都圏(※)以外に居住される方。ただし、勤務先が首都圏の方を除く。

⑤ **3,100円** 上記①～④以外の方

(※) 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

申込方法

[こちら](#)をクリックし、該当講演会の「受付中」をクリックして下さい。入力・送信の上、参加申し込み完了メールを「参加証」として印刷し、当日は会場受付に提出して下さい。

マイページに登録している方(ID・パスワード取得者)は、マイページからお申し込み下さい。

申込み期限

2018年8月13日(月)

申込QR



問合せ先

日本証券アナリスト協会
産業研究会企画講演会担当

TEL 03-3666-1632

メール k-kaisai@saa.or.jp